



こんにちは。トリプルアイズの光石です。
いつもお読みいただきありがとうございます。

トリプルマガジンでは、当社の製品やサービスについてはもちろん、IT・AIに関する最新情報を発信しています。たまに社内の出来事もお知らせします。身近に感じていただけると嬉しいです。

さて今回のコラムは、

「2022 年トリプルニュース総まとめ 顔認証技術が社会のさまざまなシーンに浸透中！～エンタメ、商業施設、決済、建設現場、オフィス、スポーツ、学校、交通」というテーマでお届けします。

トリプルニュースでは、「顔認証 AI 連携ソリューションを一堂に発表 販売パートナー様年末定例会を開催」「トリプルアイズ、ライブ配信の EVERY.LIVE と資本業務提携」「株主通信 EX-press 公開」「AI モデル構築ミッションクリアで奨学金返済サポートキャンペーン開始」についてご紹介いたします。

さらに IT 批評では、「先端テクノロジーの知見が交差する！この 1 年を振り返る」をご紹介します。

どうぞ最後までお付き合いください。

-----<目次>-----

1. 「2022 年トリプルニュース総まとめ 顔認証技術が社会のさまざまなシーンに浸透中！～エンタメ、商業施設、決済、建設現場、オフィス、スポーツ、学校、交通」
2. トリプルニュース
3. IT 批評
4. 編集後記

-
1. 「2022 年トリプルニュース総まとめ 顔認証技術が社会のさまざまなシーンに浸透中！～エンタメ、商業施設、決済、建設現場、オフィス、スポーツ、学校、交通」



年の瀬ですね。今年最後のコラムではトリプルアイズのニュースリリースを振り返りながら、**顔認証技術**がどんな業界でどのように活用されているのかをご紹介します。

2022年は全部で**103本**のニュースリリースを公開しました。営業日換算だと2日に一度何かしらニュースを発表していることになりますね。

顔認証に特化したリリースだと、「丸の内シャトルでトリプルアイズの顔認証AIを用いた乗降地データ取得の実証実験がスタート」にはじまり、「AIと人との協働でオンライン・コミュニケーションを守る——トリプルアイズ、ライブ配信のEVERY.LIVEと資本業務提携」で終わっています。

トリプルアイズの**画像認識プラットフォーム・AIZE**が導入または活用された場面をピックアップしてみました。

- ・バラエティ番組で表情から感情を読み取り番組を盛り上げる
 - ・地域の商店街や集客施設で属性などのマーケティングデータを集める
 - ・アルコール検知器と連携したクラウドシステムをローンチ
 - ・顔認証ポイントシステムで商業施設に賑わいを創出
 - ・顔認証決済のサービスが拡大
 - ・建設現場や自治体の河川監視に活用
 - ・大手の勤怠管理システムと連携
 - ・無人店舗で顧客属性データを取得
 - ・国立競技場で観戦者のデータを分析
 - ・大学の出席確認に顔認証を活用
 - ・顔認証データを用いたバスの乗降データの取得
 - ・国際テニス大会でSMSサービスと手を結び多要素認証を実現
- …etc.

盛りだくさんなニュースはこちらから <https://www.3-ize.jp/information/>

こうやって振り返ってみると、各業界で、私たちの生活の身近なところで**顔認証技術**が広がりを見せる1年だったんですね。

良い技術、特別な技術であっても世の中で実装されなければその価値を感じることは難しいのではないのでしょうか。

2023年もトリプルアイズの強みである**技術力×社会実装力**で皆さんの身近なところにサービスを届けていきます！

2. トリプルニュース

「**顔認証 AI 連携ソリューションを一堂に発表 AIZE 販売パートナー様年末定例会を開催**」



2022年12月7日（水）、今年最後の**AIZE 販売パートナー様定例会**を開催いたしました。

本定例会は、日頃より画像認識プラットフォーム・AIZEの販売・普及にご協力いただいている販売パートナー企業様に当社の方針や新たなサービス概要、パートナー様の活動についてご説明するもので、今回はAIZEと連携する各企業様にも発表いただきました。

- ・「AIZE Biz×AKASHI 連携について」ソニービズネットワークス株式会社様
- ・「入退室管理システム『O2kare』～従業員および訪問者を対象とした AI 顔認証ソリューション～」日本金銭機械株式会社様
- ・「AIZE API × ASPIT 勤怠連携について」株式会社アスピット様
- ・「AIZE Breath 販売強化施策」協同組合東京ビジネスリンク様

顔認証・画像認識技術の普及には、パートナー企業様の存在は欠かせません。今後も各企業様と真の意味でのパートナー関係を構築し、共に歩んでいきます。

ご参加いただきました皆さま、ご登壇いただいた皆様、ありがとうございました。

<https://www.3-ize.jp/information/2893/>

「AI と人との協働でオンライン・コミュニケーションを守る——トリプルアイズ、ライブ配信の EVERY.LIVE と資本業務提携」



2022年12月15日（木）、トリプルアイズは、EVERY.LIVE（エブリイライブ）株式会社様と資本業務提携を結びました。

「Good for Everyone ～誰もがポジティブになる世界をつくる～」をミッションに掲げる「EVERY .LIVE」は、累計ダウンロード数 50 万、売上高 10 億円（2022 年 10 月時点）を突破している急成長中のライブ配信アプリです。

人がポジティブになる「わくわく」「喜び」「笑い」「感動」「安心」「希望」「驚き」を体感できる機能やイベント、環境を提供しています。

システムインテグレーションでのサポートやトリプルアイズの高度な画像認識技術を活用して、ライブ配信における監視業務の AI 化に着手します。

詳しくはこちら <https://www.3-ize.jp/information/2940/>

「株主通信 EX-press 公開」



2022年12月9日（金）、トリプルアイズ HP の IR ページにて「**株主通信 EX-press**」を公開しました。

株主通信は、トリプルアイズの**現在と未来**について、経営陣が情報を発信するページです。今回の内容は下記です。

株主通信 EX-press 2022.12

- ・トップインタビュー 代表取締役 山田雄一郎
- ・創業者・福原智の目指していたもの
- ・オープンイノベーションの磁場「IT 批評」

<https://www.3-ize.jp/ir/ex-press202212.html>

「AI モデル構築ミッションクリアで奨学金返済サポートキャンペーン開始」



2022年12月16日（金）より、**奨学金の返済支援キャンペーン**を開始しました。

エントリー後に送られてくる**AI ミッション**をクリアし、選考ステップを経て入社した方を対象に、**奨学金の返済をサポート**するというもの。

日本学生支援機構の奨学金利用者における平均の借入総額は324万3,000円。毎月の返済額は平均1万6,880円で、返済期間は平均14.7年だそうです。（参考：奨学金や教育費負担に関するアンケート調査 調査結果の要約 <http://www.rofuku.net/CMS/wp-content/uploads/2019/03/b91ff18c02e840ae68b0adeec67790c8.pdf>）

経済的な負担を軽減し、安心して仕事に取り組んでもらいたい。そして、エンジニアとしてのキャリアを後押ししたいという思いからこちらのキャンペーンが生まれました。

キャンペーンページ <https://www.3-ize.jp/recruit/pdf/scholarship.pdf>

トリプルアイズ採用サイト <https://www.3-ize.jp/recruit/>

3. IT 批評

先端テクノロジーの知見が交差する！この1年を振り返る



2022年、おかげさまでIT批評は37本の記事を掲載いたしました。下記は一部抜粋です。まだまだ少ない数字ですが、読み応えのある記事をお届けできたのではないかと思います。

<https://it-hiyou.com/>

特集記事で取り上げたテーマは、DID（デジタルアイデンティティ）、メタバース、量子コンピューター、XAI（説明可能AI）、サイバーセキュリティ、BMI（Brain Machine Interface）。**最先端技術が社会にどんな影響を与えるのか**、専門家の方たちとディスカッションしてきました。

今年はノーベル物理学賞で量子力学の研究者が受賞したこともIT批評的にはヒットでした。おかげさまで「**量子力学入門**」の記事は多くの方の目に触れました。

編集長の月イチレビューは見事に世相を表しています。**世の中の気分**といったものと**テクノロジー**がけっして無関係ではないことに気づかされます。

来年はどんな技術がブレイクして、社会やビジネスを更新するのでしょうか。2023年もIT批評にご期待ください！

IT 批評 2022 年の主な記事

・FEATURE（特集）

日本のカルチャーが育むメタバースという異世界に対する想像力（中央大学教授・岡嶋裕史氏）

マルチバース化する社会で「クオンタム思考」を身につけよ（元グーグル米国本社副社長・村上憲郎氏）
第4次 AI ブームを切り拓く XAI と CAI（産総研 人工知能研究センター長 辻井潤一氏）
サイバー空間という闘争領域とその拡大（慶應義塾大学 上席所員 小宮山 功一朗氏）
脳+AI 時代の透視図（医師・紺野大地氏）

・ REPORT

量子力学入門 第1回～第5回（科学ライター・松下安武氏）6/1～10/1

・ REVIEW（IT 批評編集長・桐原永叔）月1回連載 1/5～12/5

歴史の終わりとうクライナ侵攻 シミュラクルとしてのメタバース
現代史のなかの宗教とテロリズム 安倍元首相襲撃事件で考えたこと
ワールドカップが求めた数学的な正しさと、ポストヒューマンイズムの行方・・・など

・ STORY（経営者に訊く）

今ここにしかない体験を資産化する未来のクラブ運営（南葛 SC・岩本義弘 GM）
デジタルとリアルのはざまのビジネスチャンス（アクリート代表・田中優成氏）
企業防衛はセキュリティ視点からサイバープロテクション視点へ（アクロニス・ジャパン代表・川崎哲郎氏）

編集後記

2022 年最後のトリプルマガジン、今回も最後までお読みいただきありがとうございました。

今年の個人的なニュースは、産休からの復帰にトリプルアイズへジョイン。それにつきます。広報チームでプロの編集者である上長二人に弟子入りした年でした。

ライティングスキルは一朝一夕には身に付きませんが、何事も一步一步。娘の成長にまけないくらい自分も過去より成長し、地に足付けて進んでいきます。

それでは、来年のトリプルマガジンもお楽しみに。皆さま良いお年をお迎えください。

年末年始休業日：2022 年 12 月 29 日（木）～2023 年 1 月 3 日（火）
